

平成 23 年 11 月 10 日  
自動車局審査・リコール課

## 自動車の後付電装品の取付けによる火災にご注意下さい

現在、自動車に後付けで取り付けられる電装品（以下、「後付電装品」という。）が様々販売されており、ユーザーの皆様の中には、このような製品を自ら選ばれて購入・取付けをされる方もおられます。しかし、このような後付電装品の中には、火災が発生する原因と疑われるものや、短期間で故障に至るものもあります。

特に、バッテリーからの電圧の供給を安定化できるとされている装置（通称、電圧安定化装置※）や HID ヘッドランプ※等については、バッテリーなどの高圧・大電流が流れる部分に取付けるため、取付けそのものが不適正である場合や、車体側から流れる過電流等による影響を防ぐためのヒューズを取り付けていないこと等が原因による火災が発生しています（参考 1）。（このような後付電装品の起因による火災又は不適切な取付けが原因による火災等が発生した場合は、自動車メーカーの保証等が受けられない場合があります。）

国土交通省の平成 23 年 6 月 14 日の報道発表資料「自動車のバッテリー等の誤った取り付けによる火災にご注意！」において、後付電装品の取付けに関する注意喚起を行ったところですが（参考 2）、その後も後付電装品が原因と疑われる火災が散見されることから、今般改めて、後付電装品の購入及び取付けの際にユーザーの皆様にご注意いただくことによって後付電装品による火災の発生を防止するため、一般社団法人日本自動車連盟等の関係団体に対して、ユーザーの皆様への注意喚起に関する協力依頼を行うとともに、国土交通省ホームページにおいても、ユーザーの皆様への注意喚起情報を掲載しました。

※ 電圧安定化装置とは、製作者等のホームページなどによると、バッテリーからの電圧供給が不足した場合に蓄えた電荷を放電することにより、バッテリーからの電圧供給を安定化し、各種効能を実現できると謳っている装置のこと。

※ HID ランプ（High Intensity Discharge lamp）とは、フィラメントが発光する白熱電球とは異なり、蛍光灯と同じく放電により発光するランプのこと。（社団法人日本電球工業会より）

## 【注意喚起掲載ホームページ】

・ 国土交通省ホームページ <http://www.mlit.go.jp/RJ/>（自動車を安全に使うためには）

## &lt;ユーザー等への注意事項&gt;

- 後付電装品購入の際は、製品の性能情報や不具合情報をよく調べること。
- 取付けの際は、自動車に詳しい人に依頼するか、説明書等をよく読んだ上で、適切な方法で取付けること。

連絡先：国土交通省自動車局

審査・リコール課 衣本、徳永

電 話：03-5253-8111(代) 内線 42353、42355

03-5253-8597(直通)、03-5253-1640(FAX)

(参考1)

国土交通省に報告された後付電装品の取付けが原因と見られる火災件数

原因	H22.4～ H23.3末	H23.4～ H23.6
HIDヘッドランプやフォグランプのハーネスショート及びバルブ取付け不良による火災	7	7
電圧安定器本体焼損・ハーネスショート	5	2
オーディオハーネス接触不良&ショート	2	1
リモコンエンジンスタータのハーネスショート	2	5
その他の後付電装品の火災	12	3

(参考2)

平成23年6月14日報道発表資料

「自動車のバッテリー等の誤った取り付けによる火災にご注意！」のユーザー等への注意事項

[http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08\\_hh\\_000838.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08_hh_000838.html)

<ユーザー等への注意事項>

- バッテリー固定金具やバッテリー端子取付け用ナットは工具を使ってしっかりと締め付けて固定すること。
- 端子位置が逆、あるいは固定出来ないようなサイズのバッテリーを使用することの無いように、車両にあった型式のバッテリーを選定すること。
- サイズの合わないヘッドランプバルブを使用しないこと。
- 後付け電装品の配線には適切なヒューズを取付け、車体の縁端部や他の電装品と接触するような配線とならないように注意すること。